

知財スタッフの相互啓発・異業種交流・人的ネットワーク形成の場

知財戦略スタッフ会議

(旧称：特許戦略スタッフ会議)

開催にあたって

「知財戦略スタッフ会議」は、知的財産スタッフ・マネジャーの相互啓発と異業種交流を目的として1985年に創設し、今日まで、参加メンバーによる活発な研究討議を重ねてまいりました。本会議は40年にわたり、メンバーシップを基本に互いに学び合い、知財マネジメントのあるべき姿を探究してまいりました。異業種間による情報交換や人的ネットワークの形成、さらには課題究明の絶好の機会として、皆様の本会議へのご参加をご期待申し上げます。

※ 入会ご検討中の方は、第1回例会に限り体験参加頂けません(要事前予約)。

開催要領

開催期間：2026年5月～2027年3月（全11会合）
 日時：年間プログラムの開催日程に沿って開催（原則 13:30～17:00）
 会場：東京四ツ谷周辺の会場を予定。

< 第1回例会 > 2026年5月19日(火) 13:30～18:00

【基調講演①】知財業務における AI の活用 – 進化する AI との共存 –
 (ご講演) 鷲田 公一 氏 弁理士法人 鷲田国際特許事務所 所長 弁理士

弁理士法人 鷲田国際特許事務所代表。北海道大学卒業後、パナソニック（株）知財部門の勤務を経て、1996年に特許事務所を開設し現在に到る。企業知財では、権利化実務、係争系実務、企業知財経営全般に従事し、事務所では、出願代理の他、リエゾン支援、特殊権利化業務支援、ポートフォリオ構築の支援、事件対応支援など、お客様企業の知財経営を実務面から支援している。



【オリエンテーションとメンバー交流】

< 第2回例会 > 2026年6月2日(火) 13:30～17:00

【基調講演②】日立ハイテクの知財インテリジェンス活動と組織体制の構築
 (ご講演) 井上 雄 氏 (株)日立ハイテク 知的財産本部 本部長 / 弁理士

1994年に株式会社日立製作所へ入社。以来、知的財産分野で国内外の業務に従事。2001年よりHitachi America, Ltd.へ出向。2004年に日立製作所へ帰任。2020年より現職。日立ハイテクにおける知的財産戦略および知財業務全般を部門長として統括。2016年10月から2017年9月まで名古屋大学客員准教授。



(ご講演) 篠原 香里 氏 (株)日立ハイテク 知的財産本部 知財戦略企画部 主任 / 弁理士

2019年に株式会社日立ハイテクへ入社。以来、事業戦略部門向けのIPランドスケープを中心に幅広い知財戦略企画業務に従事。2024年にはHitachi High-Tech America, Inc.にて海外業務研修を経験し、2025年より現職。知財インテリジェンス専任チーム所属。



【グループディスカッション】

< 第3回例会 > 2026年7月7日(火) 12:00～18:00

【ランチミーティング～メンバー討議】 メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題
 「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を検討します。

< 第4回例会 > 2026年8月18日(火) 13:30～17:00

【ゲスト講演】経営戦略を成功に導く知財戦略の
 あるべき姿と知財部門の期待役割 (仮題)
 (ご講演) 小林 誠 氏 (株)シクロ・ハイジア 代表取締役 CEO



【グループディスカッション】

参加対象と運営幹事

- 知財マネジメントについて問題意識を持ち、積極的な意見交流を希望される方々
- 事業会社で知的財産、R & D部門を中心に知財マネジメントに携わる方々
※コンサルティング、特許事務所関係の方々のご参加はご遠慮いただいております。

【運営幹事】

- メンバーの代表として実務家数氏に本会議の企画運営、グループ討議の進行・サポートをお願いしています。

知財戦略スタッフ会議の特長と方針

【特長】

1. 異業種交流を深めることにより、業種・業態の壁を超えた新しい発想や手法を学ぶことができ、なおかつ社外のネットワークを広げ、パーソナルバリューの向上が図れます。
2. 知財マネジメントの新しい流れや考え方、実践方法について、外部ゲストやメンバーによる事例研究で最新の情報を収集できます。
3. 情報交換だけでなく、その背景にある実務に直結したノウハウの交換が行えます。

【基本方針】 * 会合の参加に際してのお願い

1. ギブアンドテイクをモットーに参画する。
2. 本音ベースの議論を深めるため、互いの守秘義務を遵守する。
3. 企業規模、役職、経験に関係なく積極的に参加する。

【異業種研究交流の価値】

本会議は、知財マネジメントに関する異業種研究交流の場です。
異業種研究交流には、次の2つのメリットがあります。

1. 物事を客観的に見られるようになる
2. 付き合いの幅が広く大きくなっていく

これら2つのメリットを踏まえ、是非”感性のアンテナ”を磨いて下さい。

【本会議の活用／こんな時に役立ちます】

本会議は、各社の知財マネジメントのあるべき姿を探求する場です。
それぞれの課題を解決する場としてご活用ください。

- ◆ 自社の知財活動の課題や懸案事項についてヒントを得たいとき…
⇒ 各社の事例から知財活動に関するノウハウや知見が得られます。
- ◆ 知財活動について相談事やアドバイスが欲しい時…
⇒ メンバーとの交流から解決の糸口を見出してください。

参加者の声

- 知財からのビジネス提案の可能性について、例えば、原材料高騰対応で代替技術の開発を提案するなど知財発信で事業を動かすようなアプローチができないかを議論できた。
- 他社との交流により、様々な取り組みや考え方を知ることができました。
今後のありたい姿、あるべき姿についても考える良い機会になったと思います
- 一人で考えているとなかなか課題の本質までたどり着かなかったり、課題を言語化できずに終わったりしてしまうところを、グループ討議を通して課題を整理することができたと考えています。
- グループで議論したことから、さらにいろいろ現場に対して思うところがありますので、現場の改善につなげていければと思います。
- 知財部の在り方について、費用や体制といった様々な面から、各社の課題や考え方を聞くことができ参考になりました。これを基に自社の知財活動に活かしていきたいです。

第1回 5/19 (火)	【基調講演①】知財業務における AIの活用」ー進化するAIとの共存ー (ご講演) 鷲田 公一 氏 弁理士法人 鷲田国際特許事務所 所長 弁理士 【オリエンテーションとメンバー交流】			
第2回 6/2 (火)	【基調講演②】日立ハイテクの知財インテリジェンス活動と組織体制の構築 (ご講演) 井上 雄 氏 (株)日立ハイテク 知的財産本部 本部長/弁理士 篠原 香里 氏 (株)日立ハイテク 知的財産本部 知財戦略企画部 主任/弁理士 【グループディスカッション】			
第3回 7/7 (火)	【ランチミーティング～メンバー討議】 メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題 「メンバー交流シート」を活用し、参加メンバーの課題意識を共有するとともに、 課題解決に向けた方策とそのための今後の議論の方向性を考察します。			
第4回 8/18 (火)	【ゲスト講演】経営戦略を成功に導く知財戦略のあるべき姿と知財部門の期待役割 (仮) (ご講演) 小林 誠 氏 (株)シクロ・ハイジア 代表取締役CEO 【グループディスカッション】			
第5回 9/15(火)	第5回例会以降は下記の時間構成で進めてまいります。 <table border="1" style="width: 100%; background-color: #008000; color: white;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 第1部:13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表 </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">➡</td> <td style="width: 40%; padding: 5px;"> 第2部:15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会 </td> </tr> </table>	第1部:13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表	➡	第2部:15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会
第1部:13:30～15:00 ・ゲスト講演 ・メンバー発表	➡	第2部:15:00～17:00 ・グループディスカッション ・テーマ別分科会		
第6回 10/20(火)	また、期間中に1～2回、企業・研究機関等の訪問見学・意見交換会なども予定			
第7回 11/17(火)	【主なゲスト講演テーマや分科会・研究討議テーマの例示】			
第8回 12/15(火)	<ul style="list-style-type: none"> ❖ 経営に資する知財戦略・知財活動 ❖ 新規事業の創出/既存事業の強化と情報分析活動 ❖ 関連組織との連携・情報発信と知財スタッフの役割 ❖ 知財人財の育成と知財組織活性化方策 ❖ 外部環境変化と知財部門の新たな役割 ❖ 生成AIとの向き合い方 			
第9回 1/19(火)	<ul style="list-style-type: none"> ※ その他、メンバーアンケートを実施するなどメンバーニーズに基づき設定してまいります。 ※ 日程変更する場合がございます(その際は速やかにご案内いたします)。 			
第10回 2/16(火)	【分科会による研究・集中討議】			
第11回 3/16(火)	【分科会研究成果の発表】今期の振り返りと新たな課題意識の共有			

前期(第40期)分科会テーマと討議ポイント・項目

前期(第40期)では、下記の3つの視点・テーマ別にグループを編成し、複数回に渡って討議しました。各社の知財スタッフが各々の取り組み事例や知見を持ち寄り、自己課題解決の考え方、具体的対応策などを研究討議しました。

分科会 1：知財組織と人材のマネジメント (6社6名が参加)

標準業務の圧縮とレア業務の教育・レビュー・バックアップと経験共有/会話を止めない

コミュニケーション設計が、少人数組織の生命線/事業理解と知財価値を説明する力を持つために

分科会 2：新事業/新商品開発のための知財戦略 (7社7名が参加)

知財からの提案を響かせるには/提供情報の使い分け/テーマの選択と集中

優先順位付け、リソース配分、部門連携/他者と共創・契約戦略

分科会 3：知財価値の見える化について (7社7名が参加)

誰に対して(発明者/知財部門内/事業部門/経営層、投資家)の見える化か、

事業状況等、前提次第で見える化の異なる手法

前期（40期）活動内容（2025年5月～2026年3月：全11会合実施）

第1回	【基調講演①】経営層に刺さる知財業務での生成AI活用 よろず知財戦略コンサルティング 代表 【オリエンテーションとメンバー交流】
第2回	【基調講演②】ブリヂストンの知財戦略 ～ソリューションビジネスと知財活動～ (株)ブリヂストン 知的財産部門 部門長 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第3回	【合宿研究会】メンバー討議：メンバー各社の知財マネジメントの現状と課題 メンバー交流シートをもとに課題意識の共有、意見交換
第4回	【ゲスト講演】知財部門の生き残り方 弁理士事務所ちえまめ 【講演を受けてのグループディスカッションとゲストとの意見交流】
第5回	【メンバー・幹事によるショートプレゼン】 (株) Mizkan Holdings 様 キヤノン (株) 【テーマ別分科会討議、第1回】
第6回	【メンバー・幹事によるショートプレゼン】 東京応化 (株) 様 AGC (株) 【テーマ別分科会討議、第2回】
第7回	【ゲスト講演】知財業務の未来を拓く生成AI活用の最前線 (株)知財デザイン 代表 【テーマ別分科会討議、第3回】
第8回	【ゲスト講演】花王の知財業務について 花王 (株) 知的財産部 副部長 【テーマ別分科会討議、第4回】
第9回	【見学会・合宿研究会】Mizkan Holdings の訪問見学とお取り組み拝聴 【テーマ別分科会討議、第5回】
第10回	【テーマ別分科会討議、第6回】 これまでの議論の整理と成果報告に向けての集中討議
第11回	【分科会活動報告会】議論・研究討議の報告と成果資料交換・全体共有

前期（40期）参加企業一覧

※企業名50音順

(株) アシックス	知的財産部	デンカ (株)	新事業開発部門 知的財産部 課長
イビデン (株)	技術開発本部 事業企画部 知財戦略グループ	東京応化工業 (株)	知的財産部 課長
イビデン (株)	技術開発本部 事業企画部 知財戦略グループ	東京応化工業 (株)	知的財産部 課長補
AGC (株)	知的財産部 知財プロデュースグループ ライフ・技術チーム 技術ユニット	日東電工 (株)	知財企画部 次長
(株) NTTドコモ	知的財産部	ノリタケ(株)	技術知財戦略本部 第2知的財産部 第2グループ
キヤノン (株)	知的財産法務本部 オフィスプリンティング知的 財産第一部 課長	パナソニック (株)	エレクトリックワークス社 知的財産センター 事業知財部
小林製薬 (株)	法務知財部 知的財産2グループ	ブラザー工業(株)	知的財産部
小林製薬 (株)	法務知財部 知的財産1グループ	(株) MizkanHoldings	中央研究所 特許チーム チームリーダー
住友重機械工業 (株)	知的財産戦略部 主任技師	三井金属 (株)	知的財産部 主査
DIC(株)	知的財産センター マネジャー	(株)村田製作所	知財企画部

参加要領

【事業コード：260027】

■ 参加費／1名様

正会員：253,000円（本体価格 230,000+税）

一般：286,000円（本体価格 260,000+税）

- ※上記料金は資料代・通信費などを含んでおります。
- ※合宿研究会など実施の場合は、参加費を別途ご請求致します。
- ※参加費の分割お支払いも可能です。
- お気軽にご相談ください。

■ 申込方法

企業研究会のウェブサイト

知財戦略スタッフ会議



「お申込は[こちら](#)」からお申し込みください。

※お申込みをいただいた方（含む体験参加の方）には、第1回例会のご案内をメール送信いたします。

■ 体験参加

第1回例会（5/19）は、参加をご検討中の方に、本会議の雰囲気をご覧頂く体験参加が可能です。
要：事前予約。

※「体験参加」は、正式参加メンバー募集の一環としてご案内しております。
体験参加後、正式ご参加をいただく際、正規のご参加費を申し受けます。

■ お問い合わせ・お申込先

一般社団法人 企業研究会 セミナー事業グループ
担当：池田（いけだ）

E-mail：s-ikeda@bri.or.jp

TEL: 080-1393-5595（直通）

〒110-0015 台東区東上野1-13-7 ハナブサビル